学校番号	320

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語Ⅰ	3	1	FACTBOOK 3rd Edition English Grammar Core in 25 Lessons Listening Pilot Level 2

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・総合英語Ⅰは、英語の文法を学ぶだけでなく、その表現を使って自分の言いたいことを相手に伝えることが目標です。そのため、授業では「書く」「話す」などの表現活動を多く行います。ひとりひとりが積極的に発言し、楽しい授業にしましょう。
・英語の単語、文法については、「実際のコミュニケーションでどのように使うことができるか」を意識して学習することが大切です。チャンクや例文を参考にして、常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・よく使われる表現であれば、単語がつながって発音されてもその意味を理解することができる。(Come in.が「カミン」など) ・簡単な 80wpm 程度の速さの身近なことに関する話や指示を理解することができる。	・簡単な物語や身近なことに関する文章を理解することができる。 ・50 語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズや発音をともない音読することができる。	・自分のことや、身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。	・日常生活に関連した話題について、視覚的補助を用いながら、45 秒程度の短いスピーチをすることができる。	・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章をかくことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○外国語の学習を通じて，言語の働きや役割などを理解し，外国語の音声，語彙・表現，文法の知識を身に付けている。 ○外国語の音声，語彙・表現，文法を，４技能（聞くこと，読むこと，話すこと，書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けている。	○場面・目的・状況等に応じて，幅広い話題について，情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現したりしている。 ○外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して，場面・目的・状況等に応じて，幅広い話題について外国語を話したり書いたりして，情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合っている。	○外国語を聞いたり読んだりして，情報や考えなどを的確に理解している。 ○外国語の学習を通じて，言語やその背景にある文化を尊重し，自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ○他者を尊重し，聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら，外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して，自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	第１章 文型（１） 第２章 文型（２） Plus 文型 第３章 時を表す表現（１） 第４章 時を表す表現（２） LP 「Lesson01-04」	聞くこと	a: 聞き取りにくい音の構造を知ることでリスニング能力を向上させる b: ただ音を聞き取るのではなく単語や文の意味を理解しながら英語を聞く c: 教材のワークシートを活用して日常的に英語の音を繰り返し聞いて英語の音に慣れるよう努める	リスニングテスト
		話すこと（発表）	a: 英語の文型・時制を正確に活用する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な表現方法で発表を行う c: 他の生徒の発表を参考にして自分の発表の精度を上げるよう努める	プレゼンテーション
		読むこと	a: 英語の文型・時制を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な読解のための判断ができるようにする c: 英文中のわからない単語・文法を進んで調べて理解するよう努める	定期考査（リーディング）
		書くこと	a: 英語の文型・時制を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な英文を書く c: 他の生徒と比較検討しながらより適切な英文作りに努める	定期考査（ライティング・文法問題）
	中間考査			
	第５章 完了形（１） 第６章 完了形（２） 第７章 助動詞（１） 第８章 助動詞（２） 第９章 助動詞（３） LP 「Lesson05-08」	聞くこと	a: 聞き取った音と英文の意味を照合して意味のある英文を聞き取れるようにする b: ただ音を聞き取るのではなく単語や文の意味を理解しながら英語を聞く c: 教材のワークシートを活用して日常的に英語の音を繰り返し聞いて英語の音に慣れるよう努める	リスニングテスト
		話すこと（やり取り）	a: 英語の完了形・助動詞を正確に活用する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な表現方法で発表を行う c: ペアワークを通して協力して学習に取り組むよう努める	スピーキングテスト
		読むこと	a: 英語の完了形・助動詞を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な読解のための判断ができるようにする c: 英文中のわからない単語・文法を進んで調べて理解するよう努める	定期考査（リーディング）
		書くこと	a: 英語の完了形・助動詞を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な英文を書く c: 他の生徒と比較検討しながらより適切な英文作りに努める	定期考査（ライティング・文法問題）

	期末考査			
2	第１０章 受動態（１） 第１１章 受動態（２） 第１２章 不定詞（１） 第１３章 不定詞（２） 第１４章 不定詞（３） LP「Lesson09-12」	聞くこと	a: 音のつながりに関する知識をもとにリスニング能力を向上させる b: ただ音を聞き取るのではなく単語や文の意味を理解しながら英語を聞く c: 教材のワークシートを活用して日常的に英語の音を繰り返し聞いて英語の音に慣れるよう努める	リスニングテスト
		話すこと（発表）	a: 受動態・不定詞を正確に活用する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な表現方法で発表を行う c: 他の生徒の発表を参考にして自分の発表の精度を上げるよう努める	プレゼンテーション
		読むこと	a: 受動態・不定詞を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な読解のための判断ができるようにする c: 英文中のわからない単語・文法を進んで調べて理解するよう努める	定期考査（リーディング）
		書くこと	a: 受動態・不定詞を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な英文を書く c: 他の生徒と比較検討しながらより適切な英文作りに努める	定期考査（ライティング・文法問題）
	中間考査			
	第１５章 動名詞（１） 第１６章 動名詞（２） 第１７章 分詞（１） 第１８章 分詞（２） Plus 分詞 LP「Lesson13-16」	聞くこと	a: 音のつながりに関する知識をもとにリスニング能力を向上させる b: ただ音を聞き取るのではなく単語や文の意味を理解しながら英語を聞く c: 教材のワークシートを活用して日常的に英語の音を繰り返し聞いて英語の音に慣れるよう努める	リスニングテスト
		話すこと（やり取り）	a: 動名詞・分詞を正確に活用する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な表現方法で発表を行う c: ペアワークを通して協力して学習に取り組むよう努める	スピーキングテスト
		読むこと	a: 動名詞・分詞を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な読解のための判断ができるようにする c: 英文中のわからない単語・文法を進んで調べて理解するよう努める	定期考査（リーディング）
		書くこと	a: 動名詞・分詞を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な英文を書く c: 他の生徒と比較検討しながらより適切な英文作りに努める	定期考査（ライティング・文法問題）
	期末考査			
3	第１９章 比較（１） 第２０章 比較（２） Plus 比較 第２１章 関係詞（１） 第２２章 関係詞（２） 第２３章 関係詞（３） LP「Lesson17-20」	聞くこと	a: 英語を聞きながらメモを上手にとる方法を見つけてリスニング能力を向上させる b: ただ音を聞き取るのではなく単語や文の意味を理解しながら英語を聞く c: 教材のワークシートを活用して日常的に英語の音を繰り返し聞いて英語の音に慣れるよう努める	リスニングテスト
		話すこと（やり取り）	a: 比較・関係詞を正確に活用する b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な会話のための表現を考える c: ペアワークを通して協力して学習に取り組むよう努める	スピーキングテスト
		読むこと	a: 比較・関係詞を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに円滑な読解のための判断ができるようにする c: 英文中のわからない単語・文法を進んで調べて理解するよう努める	定期考査（リーディング）
		書くこと	a: 比較・関係詞を正確に理解する b: これまでに学習した文法知識をもとに適切な英文を書く c: 他の生徒と比較検討しながらより適切な英文作りに努める	定期考査（ライティング・文法問題）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度